

## H. 26 数学教材

○小学部：お金カード	算・数 1
○小学部：洗濯ばさみカード	算・数 2
○小学部：迷路シート	算・数 3
○小学部：形のカード	算・数 4
○小学部：時計のカード	算・数 5
○小学部：色わけしよう	算・数 6
○小学部：大きい、小さい比較カード	算・数 7
○小学部：長い、短い比較カード	算・数 8
○小学部：多い、少ない比較カード	算・数 9
○小学部：図形カードをみて形をつくろう	算・数 10
○小学部：1から10までのマッチング	算・数 11
○小学部：数と読みと数量の対応	算・数 12
○小学部：硬貨の種類を覚えよう	算・数 13
○小学部：真ん中、端、角シート	算・数 14
○小学部：デジタル・アナログ時計読みシート	算・数 15
○小学部：付せん付きカレンダー	算・数 16
○小学部：洗濯ばさみ	算・数 17
○中学部：スピード違反をつかまえよう	算・数 18
○中学部：型はめ	算・数 19
○小学部：同じ〇〇のお部屋に入れようⅠ	算・数 20
○中学部：同じ〇〇のお部屋に入れようⅡ	算・数 21
○中学部：同じ〇〇のお部屋に入れようⅢ	算・数 22
○中学部：数えてみよう	算・数 23
○中学部：合わせてみよう	算・数 24
○中学部：数合わせ	算・数 25
○中学部：形と色分け	算・数 26
○中学部：数えてみようボード	算・数 27
○中学部：ライオンをつくろう	算・数 28
○中学部：大きさくらべ	算・数 29
○中学部：仲間探しカード	算・数 30
○高等部：模擬店セット	算・数 31

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
お金カード	算数	小学部
【ねらい】	・全ての硬貨の種類が分かる。（算数・数学：金種・金額：13145：Ⅲ）	

○教材の使い方



絵カードと〇〇〇円のカードを見ながら、小銭入れから対応する金額のお金を取り出す。

○工夫点

- ・小銭入れは、硬貨をつまんで取る動作の向上を図ることを意図に、あえて中がふわふわで取りにくいものを用意した。
- ・お金を出した後カードをめくると、写真で答えが示してあるので、一人で答え合わせをしながら進めことができる。

○効果・改善点

- ・一人で答え合わせをしながら進めることができるので、クイズ感覚で楽しみながら取り組めることができた。
- ・指先で摘む機能もかなり向上し、実際の買い物の場面でも支払いをスムーズに行うことができるようになった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
洗濯ばさみカード	算数	小学部

- 【ねらい】
- ・親指と人差し指で物をつまむ。（内容表：保健体育：手指の動き：18026：Ⅰ）
  - ・物と物とを1対1で対応させることができる。（内容表：算数・数学：数字の基礎：13011：Ⅱ）
  - ・10までの数字の大小が分かる。（内容表：算数・数学：数量・数巡：13020：Ⅱ）

○教材の使い方



カードに書かれてある線や数字を手掛かりに、数に対応する本数の洗濯ばさみをカードの線上に挟む。

○工夫点

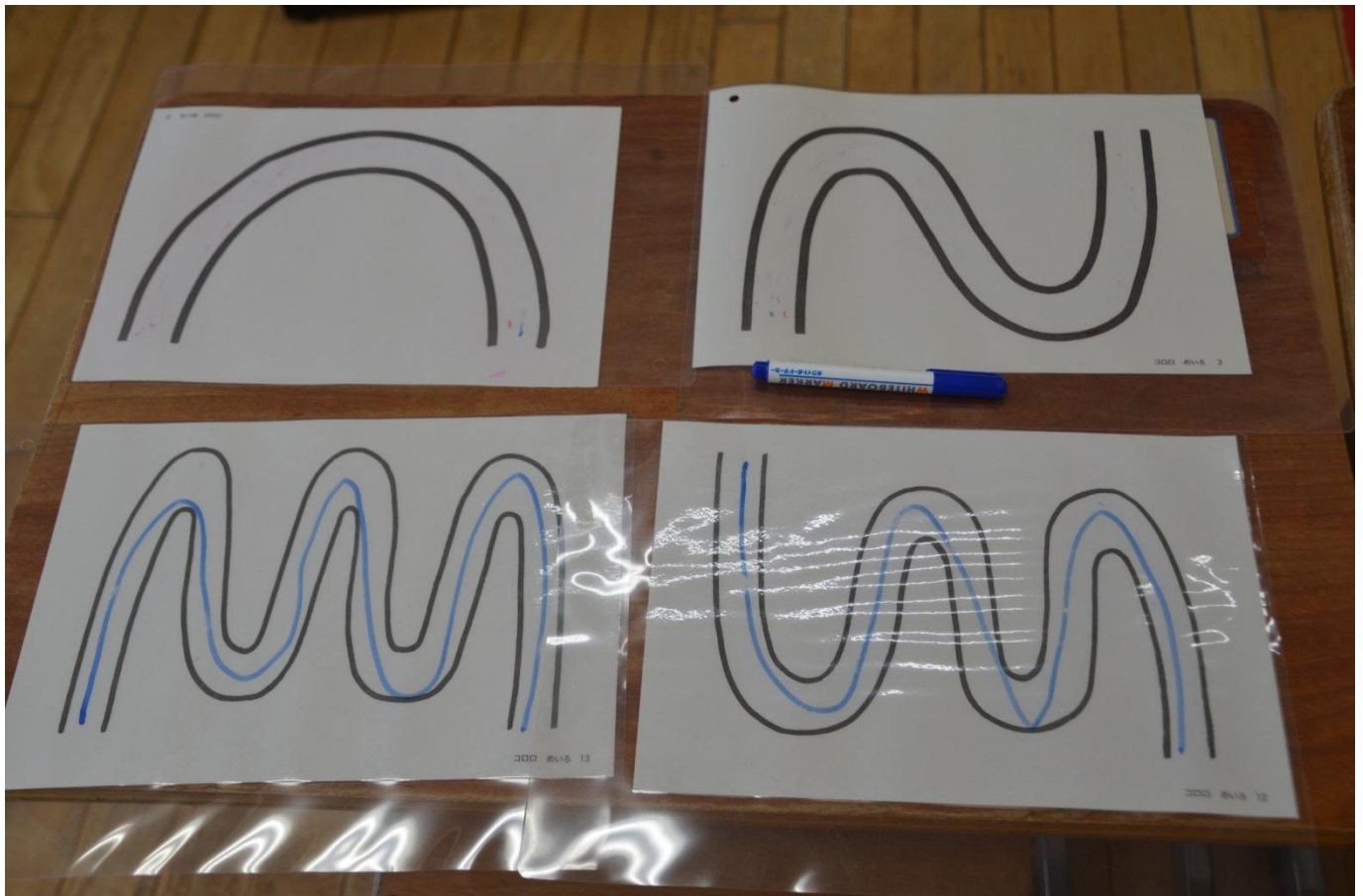
- ・初めは線だけにし、慣れてきたらカードに数字を加えるようにした。
- ・カードにラミネートフィルムを貼ることで、耐久性を高め、繰り返し使えるようにした。

○効果・改善点

・左手でカードを押さえ右手で洗濯ばさみを止めるというように両手をしっかり使うことで意識レベルも高く保てた。初めは、「1」から「3」までとし、取り付けた後に、「いち」「に」「さん」などと数字を発音させることで、数字への理解が深まり、自分でも「に」「さん」などと言いながら取り付けられるようになった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
迷路シート	算数	小学部
【ねらい】	・円や8の字など，連続した曲線を模倣する。（内容表：算数・数学：書字の基礎：12148：Ⅱ）	

○教材の使い方



枠線からはみ出さないように，サインペンで線を描く。

○工夫点

- ・カードにラミネートフィルムを貼ることで，耐久性を高め，繰り返し使えるようにした。
- ・枠線は平易なものから難しいもの，縦線及び横線パターンを用意した。
- ・初めは簡単なもの3から4枚から取り組み，徐々に難易度を上げ，枚数を増やしていくようにした。
- ・起点を示し，ゆっくり人差し指で誘導するようにした。この時，紙だと動きやすいがラミネートなので動きにくくて便利。

○効果・改善点

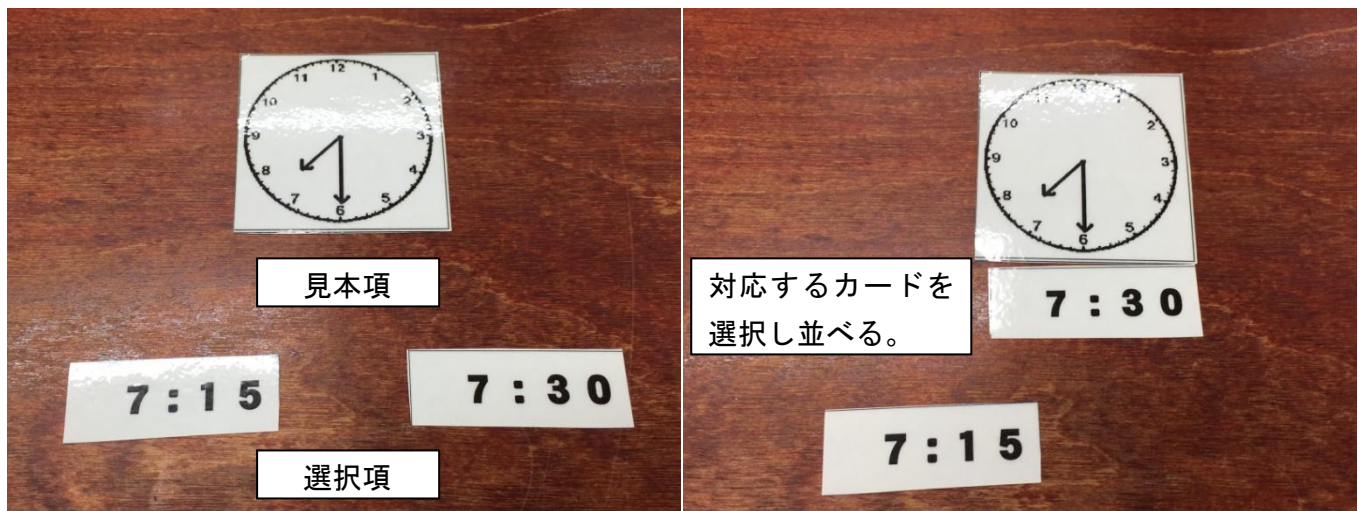
- ・初めはいきよいよくはみ出して書いていたが，はみださないように気を付けるようになり，適度な速さでなぞり書きができるようになってきた。



【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
時計のカード	算数	小学部

【ねらい】	・ デジタル時計の数字を読む。（内容表：算数・数学：時刻・時計：13132：Ⅲ）
-------	--

○教材の使い方



見本のアナログ時計カードと同じ時刻を示すデジタル時計の表示カードを選択する。

○工夫点

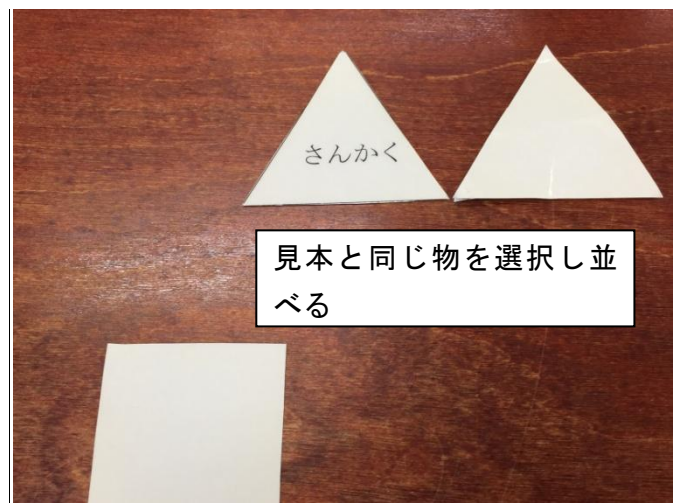
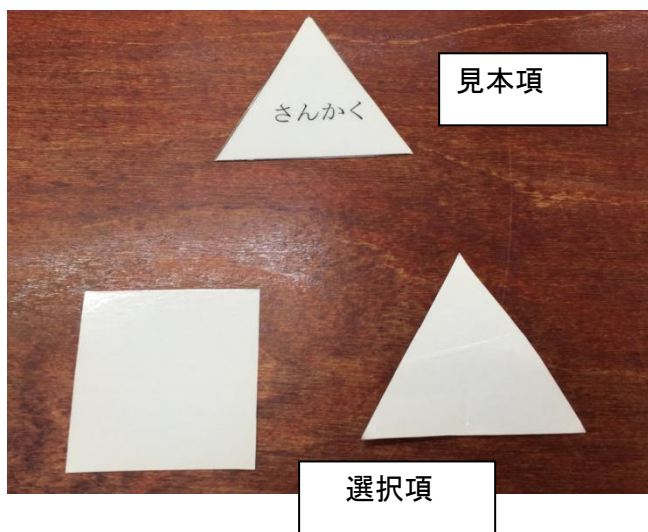
- ・ 比べやすいように同じ色の字を使う。

○効果・改善点

- ・ 今後は、児童生徒の実態に応じて、カードの大きさなど工夫していく。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
形のカード	算数	小学部
【ねらい】	・ 円，三角形，四角形が分かり，指示に応じて選ぶ。（内容表：算数・数学：図形：13090：Ⅱ）	

○教材の使い方



見本の図形を見て，同じ形の図形を2枚のカードから選択する。

○工夫点

- ・ 形の名前を覚えられるように，見本のカードに名前を付けた。
- ・ 比べやすいように，全て同じ色（白）にした。

○効果・改善点

- ・ 円，三角形，四角形の形のマッチングができることが多くなった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
色わけしよう	算数	小学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤, 青, 黄, 緑の弁別ができる。(内容表: 算数・数学: 色・図形・位置: 色: 13086: I)</li> <li>・基本的な色の弁別ができる。(内容表: 算数・数学: 色・図形・位置: 色: 13087: II)</li> </ul>	

○教材の使い方



○工夫点

- ・指先を使って玉をつかむ→入れる→蓋をするの, 微細運動を取り入れた。

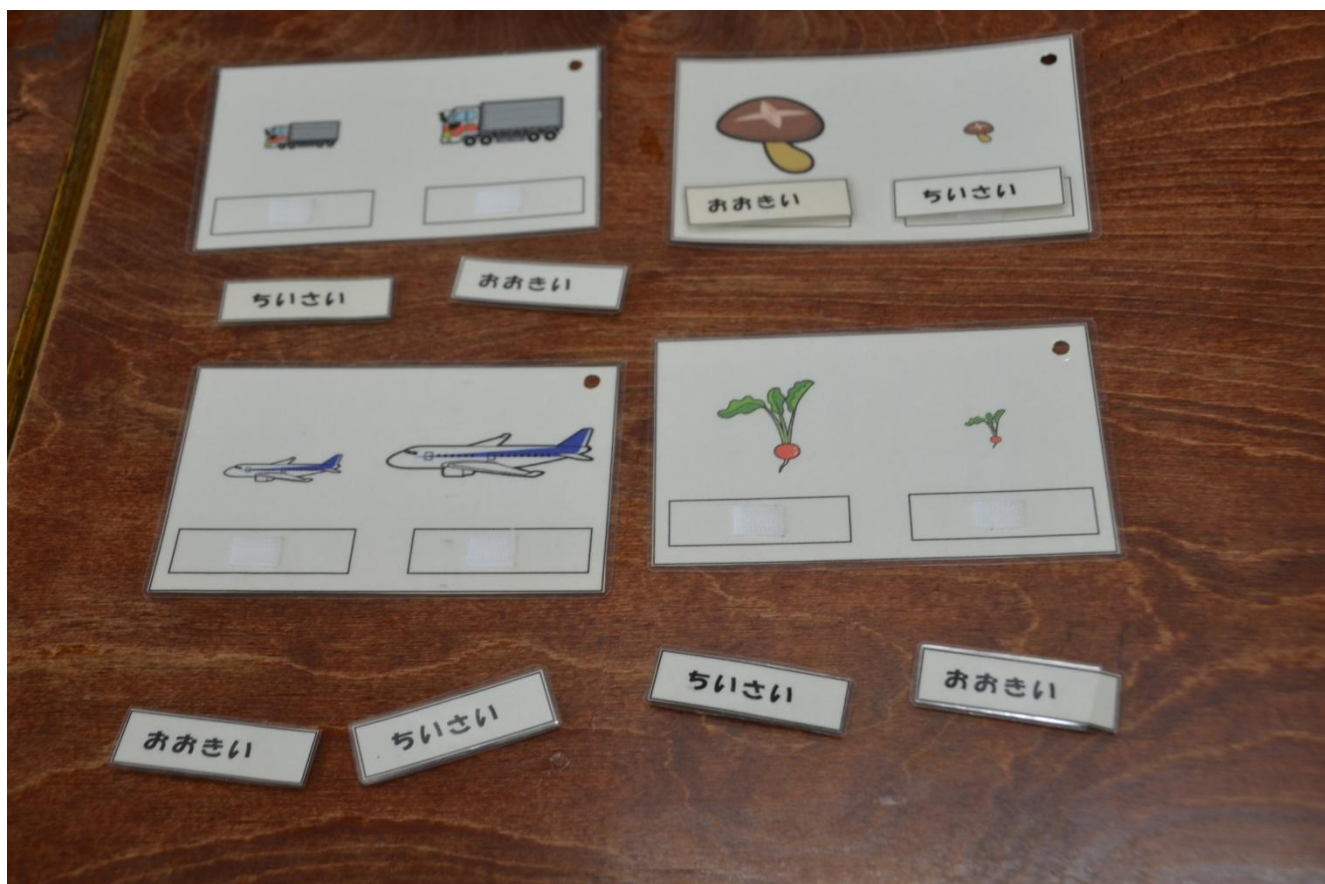
○効果・改善点

- ・玉を1つずつ提示→1色ずつ入れるを繰り返すことで, 4個玉を提示すると, 全部入れることができた。



【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
大きい, 小さい比較カード	算数	小学部
【ねらい】	・長さ比べ, 大きさ比べ, 重さ比べをする。(内容表: 算数・数学: 比較: 13064 III)	

○教材の使い方



○工夫点

・大小の差が大きいもの, 小さいものを数種類, 比較する絵カードを用意し, 二次元(おう平面上)で大小の比較ができるようにした。

○効果・改善点

・具体物の大小の比較を行い前段階として, 「大きさ」「小さい」の概念を形成するのに適していた。



【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
長い・短い比較カード	算数	小学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長い物と短い物を分ける。（内容表：算数・数学：長さ・重さ・かさ：比較：13061Ⅱ）</li> <li>・</li> </ul>	

○教材の使い方



○工夫点

- ・長短の差が大きいもの、小さいもの、細いもの、太いものなど数種類、比較する絵カードを用意し、二次元（平面上）で長さの比較ができるようにした。

○効果・改善点

- ・具体物の長さの比較を行う前段階として、「長い」、「短い」の概念を形成するのに適していた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
多い, 少ない比較カード	算数	小学部

【ねらい】 ・量を表す言葉（多い, 少ない, 重い, 軽い, 長い, 短い）が分かる。（内容表：算数・数学：長さ・重さ・かさ：基礎 13060 Ⅲ）

○教材の使い方



○工夫点

・多少に差の大きいもの, 小さいもの, 固体, 液体など数種類, 比較できる絵カードを用意し, 二次元（平面上）での量的比較ができるようにした。

○効果・改善点

・具体物の量的比較を行う前段階として, 「多い」「少ない」の概念を形成するのに適していた。」

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
図形カードをみて形をつくろう	算数	小学部
【ねらい】	・円，三角型，四角型が分かり，指示に応じて <u>選び形を構成する</u> 。（算数・数学：図形 13090 Ⅱ）	

○教材の使い方



○工夫点

・色マグネットシートを使って，家や魚，風車等，様々な形や模様を構成できるようにした。

○効果・改善点

・マグネットシートが両面が異なる色なので，構成する形や模様が豊富で，飽きずに学習できる。



【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
1 から 10 のマッチング	算数	小学部
【ねらい】	・ 10 までの数字で示された量だけ具体物を並べる。（内容表：算数・数学：数量・数順：13021 Ⅲ）	

○教材の使い方



○工夫点

・ 例えば、同じ「5」でも様々な配置のカードを用意し、配置を視覚的に覚えるのではなく、数える習慣が付くようにした。

○効果・改善点

- ・ 数えることが習慣付いた。
- ・ MD ケースにラミネート下絵カードを入れて振るとかたかた音がするので、自閉症児は音も楽しみながら取り組めた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
数と読みと数量の対応	算数	小学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10までの数字の大小が分かる。（内容表：算数・数学：数量・数順：13020：Ⅱ）</li> <li>・ 数量や数順を数字で表すことができる。（内容表：算数・数学：数量・数順：13014Ⅲ）</li> </ul>	

○教材の使い方



○工夫点

・ 「数字」と数字の読み」と「数（量）」の一致が、これらを記載している箱をケースに入れて並べることで覚えられるようにした。

○効果・改善点

・ 操作を伴う課題なので、並べたり重ねたりして楽しみながら取り組むことができた。



【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
硬貨の種類を覚えよう	算数	小学部
【ねらい】	・硬貨の種類が分かる。(1円, 10円, 100円) (内容表: 算数・数学: 金種・金額: 13144 Ⅲ)	

○教材の使い方



○工夫点

・1円, 5円, 10円, 100円硬貨の金種の学習が一人で行えるよう, ケースからクリアシートを引き出すと答え合わせが自分で行えるようにした。

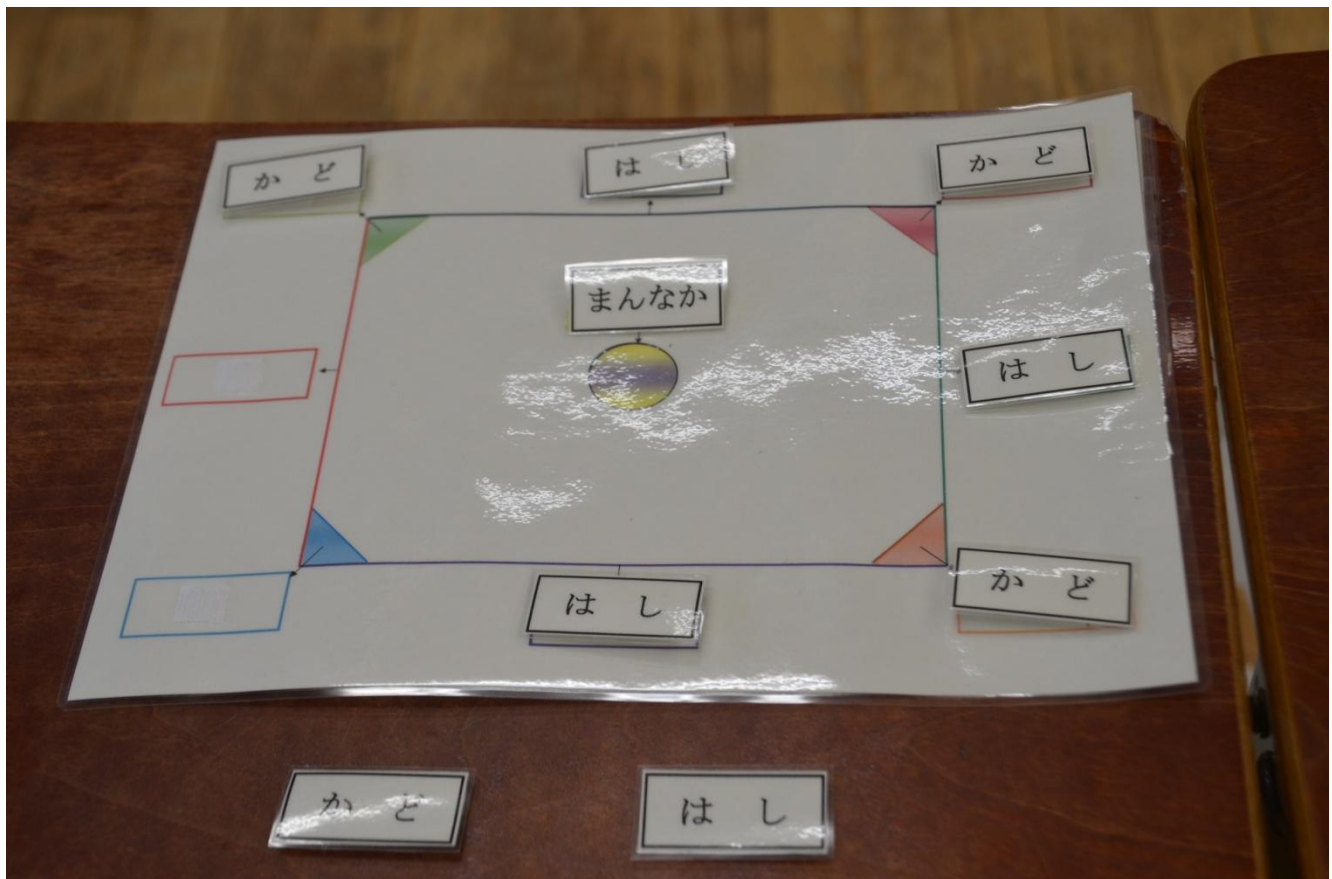
○効果・改善点

・一人でも1円から500円までの硬貨の学習に一人で行い, 覚えることができた。



【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
真ん中，端，角シート	算数	小学部
【ねらい】	・真ん中，端，角などがわかる。（内容表：算数・数学：位置：13103 Ⅲ）	

○教材の使い方



角，端，真ん中の位置の概念を絵カードを使い学習する。

○工夫点

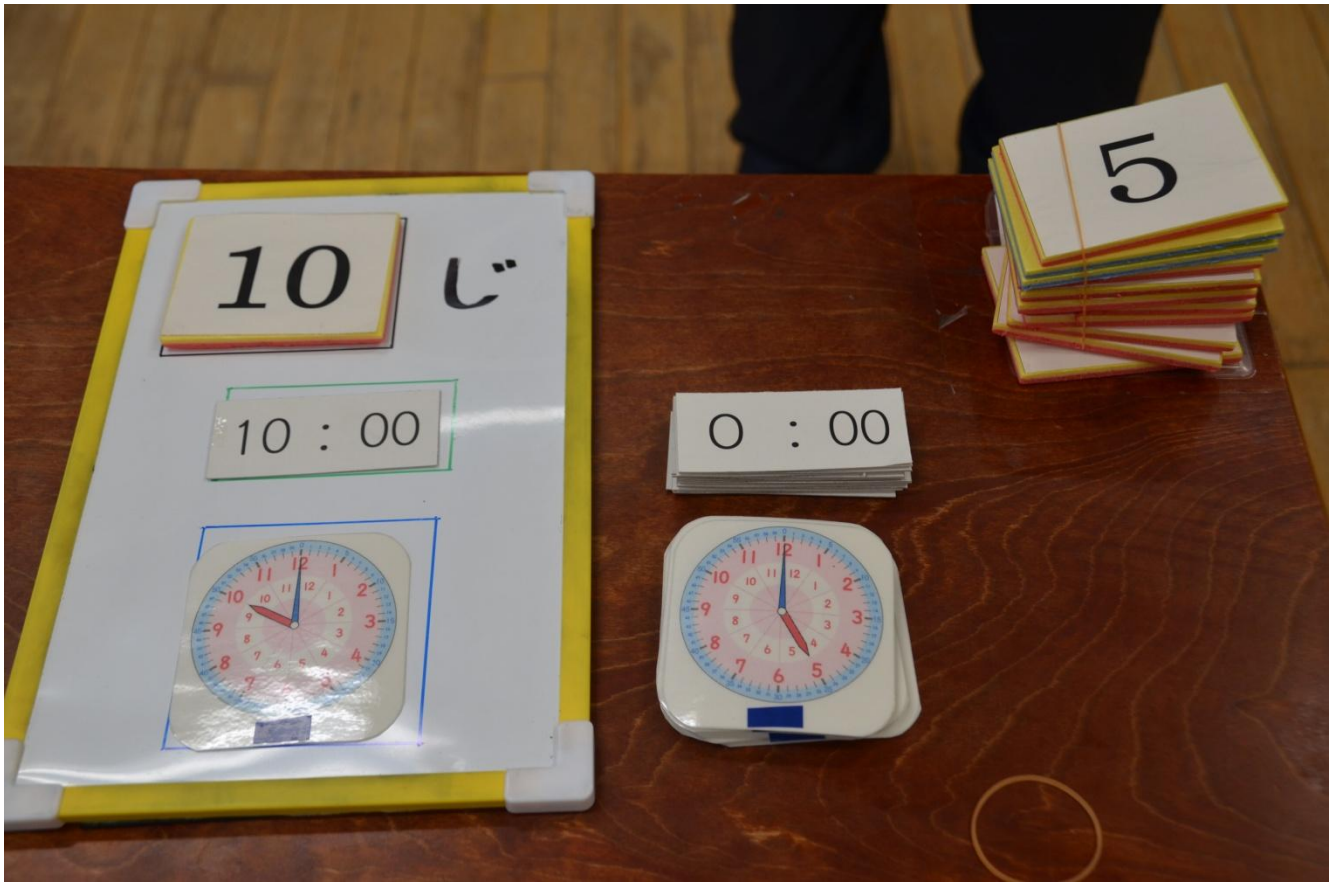
・マジックテープ付きのカードを使用し，繰り返し学習し概念を身に付けてから，具体物に応用するようになった。

○効果・改善点

・真ん中，端，角の概念を覚え，机などの物や教室などの場所に応用することができた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
デジタル・アナログ時計 読みシート	算数	小学部
【ねらい】	・デジタル時計の数字を読む。（内容表：算数・数学：時刻・時間：13131 Ⅲ）	

○教材の使い方



○時の数字の表記を見て、絵カードの時刻，デジタル時計の表示を対応させる。

○工夫点

・何時ちょうどの時間を，アナログ時計，デジタル時計の両方の表示の仕方で覚えるようにした。

○効果・改善点

・アナログ，デジタル両方の表示の仕方でちょうどの時間を覚えることができた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
付せん付きカレンダー	算数	小学部
【ねらい】	・昨日「今日」「明日」が分かる。(内容表：時間・時刻・こよみ：歴の活用：13123：Ⅲ)	

○教材の使い方



○工夫点

- ・簡単に毎日貼り替えることができるよう、付せんを用いた。「昨日」「今日」「明日」の付せんごとやカレンダーの曜日ごとの区切りなどを色分けすることで、視覚的な理解を促せるように工夫した。

○効果・改善点

- ・毎日の学習の最初にこの教材を用いて日付と曜日の確認をしたことで、それまで全く日付、曜日の概念を理解していなかった対象児童に「今日はいつ？」と尋ねると「〇月△日×曜日」と答えられるようになった。



【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
洗濯ばさみカード	算数	小学部

【ねらい】

- ・親指と人差し指で物をつまむ。（内容表：保健体育：手指の動き：18026：Ⅰ）
- ・物と物とを1対1で対応させることができる。（内容表：算数・数学：数字の基礎：13011：Ⅱ）
- ・10までの数字の大小が分かる。（内容表：算数・数学：数量・数巡：13020：Ⅱ）

○教材の使い方



カードに書かれてある線や数字を手掛かりに、数に対応する本数の洗濯ばさみをカードの線上に挟む。

○工夫点

- ・初めは線だけにし、慣れてきたらカードに数字を加えるようにした。
- ・カードにラミネートフィルムを貼ることで、耐久性を高め、繰り返し使えるようにした。

○効果・改善点

・左手でカードを押さえ右手で洗濯ばさみを止めるというように両手をしっかり使うことで意識レベルも高く保てた。初めは、「1」から「3」までとし、取り付けた後に、「いち」「に」「さん」などと数字を発音させることで、数字への理解が深まり、自分でも「に」「さん」などと言いながら取り付けられるようになった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
スピード違反をつかまえる	数学	中学部

【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指差ししながら，具体物を正しく数える。</li> <li>・ 10までの数字を読んだり，書いたりする。（内容表：算数・数学：数量・数順：13019：Ⅱ）</li> </ul>
-------	--

○教材の使い方



○工夫点

・ 生徒の集中を促すため，興味のあるキャラクターや乗り物などのカードを準備した。そのカードを使い，「ねこバスがスピードを出して走っていました。スピード違反なので白バイが追いかけてきました。白バイは何台でしょう。」など，生徒が好みそうな話をしながら数字カードで教えるようにした。

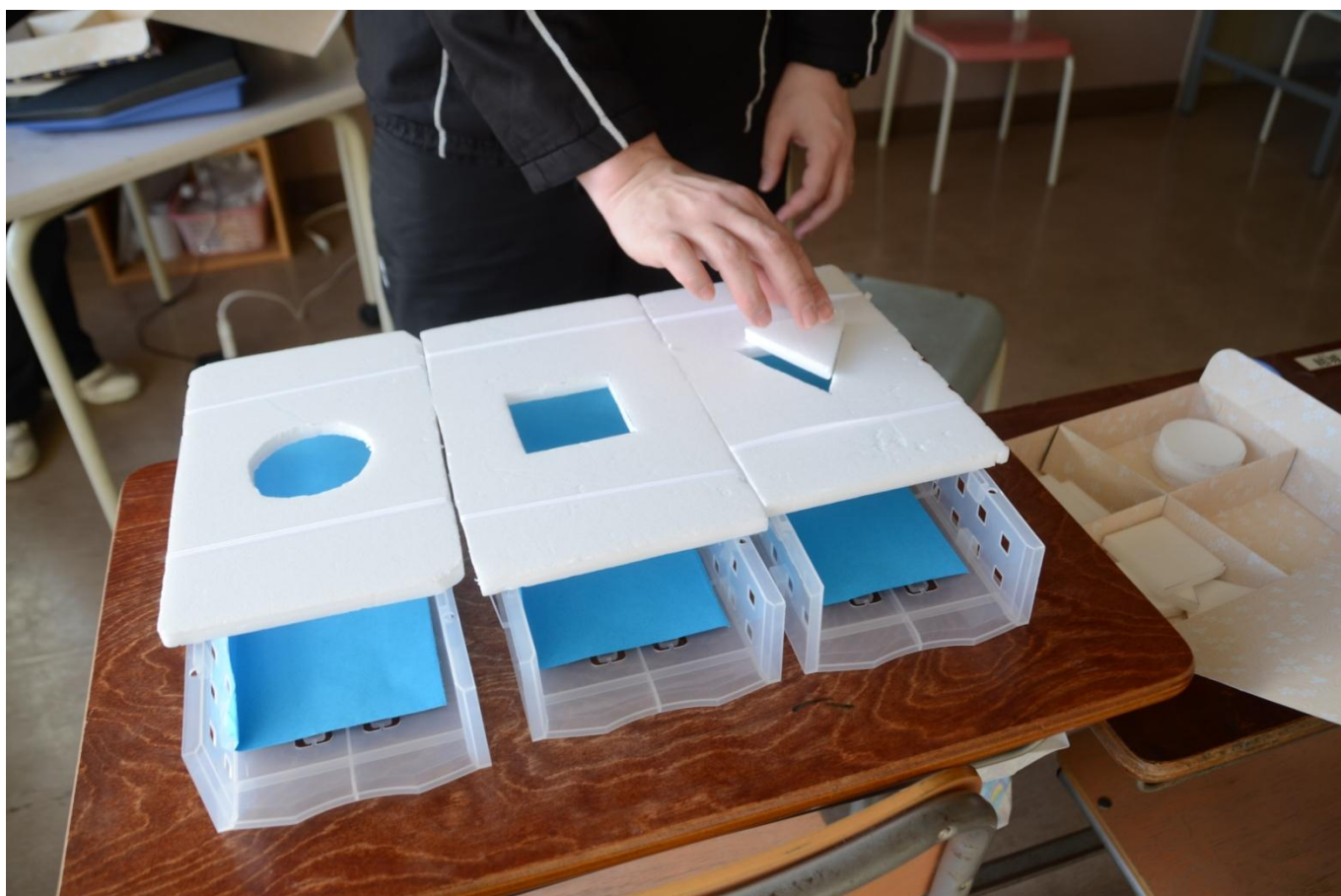
○効果・改善点

・ 集中して楽しみながら学習に取り組むことができた。1対1対応ができるようになり，数字カードを使って順番に数えることができるようになった。

・ 1から5までの数字は単独での答えられるようになった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
型はめ	数学	中学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な形の型はめをする。（内容表：算数・数学：色・図形・位置：図形：13089：Ⅰ）</li> <li>・円，三角形，四角形が分かり，指示に応じて選ぶ。（内容表：色・図形・位置：図形：13090：Ⅱ）</li> </ul>	

○教材の使い方



○工夫点

- ・ 3つの型を同じ高さにすることでスライドさせて型はめができるようにした。

○効果・改善点

- ・ 形が違くと下に落ちないため，形の理解ができるようになった。
- ・ むりやり型をはめると，下に落ちるので，完全に落ちないように工夫したい。



【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
同じ〇〇の部屋に入れよう I (色)	数学 自立活動	中学部
【ねらい】	・赤, 青, 黄, 緑の弁別ができる。(内容表: 算数・数学: 色・図形・形: 色: 13086 : I)	

○教材の使い方



仕切られた箱に敷かれた紙の色と同じ色のブロックを選んで入れる。(ブロックの色と同じ色の箱に入れる。

○工夫点

- ・中の敷く色紙は入れ替えられるので, 場所と色は固定されず学習できる。
- ・視野(視点を移動させる)を広げ, 探す, 見比べるなどが行える。

○効果・改善点

・教材名は生徒の発言から。「これは黄色のお部屋, これが青の…」と声に出しながら探すことができ楽しんで学習に取り組むことができた。これは, 導入で自分で色を変えたり, 弁別, 分類する属性を変えてステップアップさせて取り組むところが良かった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
同じ〇〇の部屋に入れようⅡ（色）	数学 自立活動	中学部
【ねらい】	・赤，青，黄，緑の弁別ができる。（内容表：算数・数学：色・図形・形：色：13086：I）	

○教材の使い方



○工夫点

- ・ I の応用編その 1。
- ・ 色と形という属性があるが，今回は色で弁別する。

○効果・改善点

- ・ 形に惑わされないうで分けます。分類するパーツも 1 つずつ提示するところから始めて量を少しずつ増やし，写真のようにミックスで量を多く提示するところまで進むことができました。
- ・ このパーツは掴まないと持ちにくいです。掴むことが苦手な生徒にも効果的でした。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
同じ〇〇のお部屋に入れようⅢ  (同じ形)	数学 自立活動	中学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円, 三角形, 四角形が分かり, 指示に応じて選ぶ。(内容表: 算数・数学: 色・形・図形: 形: 13090: Ⅱ)</li> <li>・対になったものをそろえる。(内容表: 算数・数学: 基礎概念: 基礎: 13006: Ⅰ)</li> </ul>	

○教材の使い方



○工夫点

- ・ I の応用編その 2 です。属性が形になります。指示カードには色はつけません。

○効果・改善点

- ・ これまでのやり方を学習をしているので色にとらわれず, 形で分ける学習がすぐに取り組めた。「これはハートのお部屋, これは三角のお部屋…」と言いながら学習した方法は応用ができた。



【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
数えてみよう	数学	中学部

【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物と物とを1対1で対応させることができる。（内容表：算数・数学：数と計算：数字の基礎：13010：I）</li> <li>・数字を読むことができる。（内容表：算数・数学：数と計算：数字の基礎：13013：I）</li> </ul>
-------	---

○教材の使い方



○工夫点

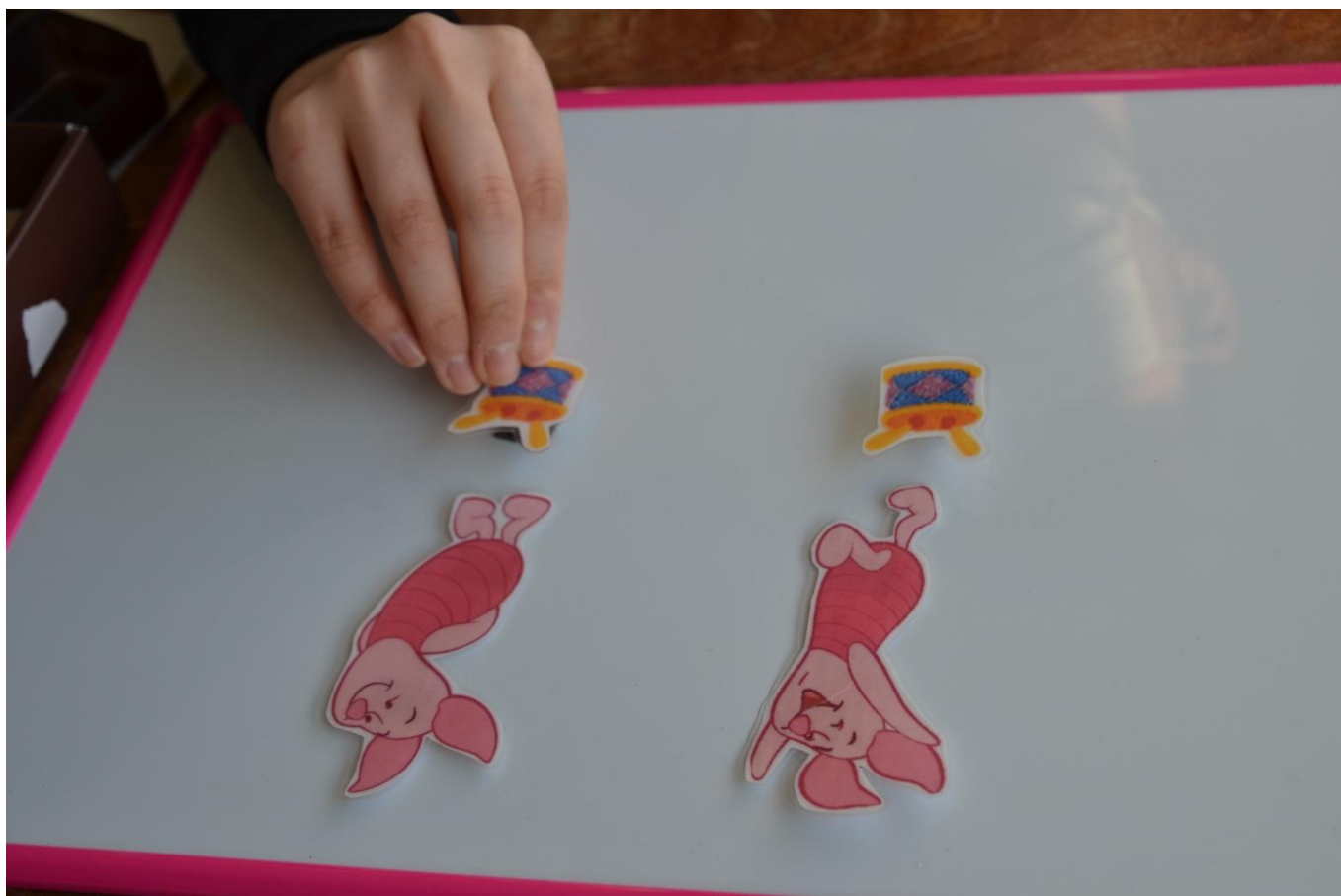
- ・数字の下に数の分だけシールを貼ったり、トレーを置くなどし、数と物の個数が対応するようにした。

○効果・改善点

- ・トレーに入れる時に「いち、に、さん…」と操作と数唱が合うようになってきた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
合わせてみよう	数学	中学部
【ねらい】	・物と物とを1対1で対応させることができる。（内容表：算数・数学：数と計算：数字の基礎：13010：I）	

○教材の使い方



○工夫点

- ・好きなキャラクターに物を渡してあげるというストーリーを付け、興味を持って学習できるようにした。
- ・操作をするものの裏にスポンジ素材ものを付け厚みを出して、つまみやすいようにした。

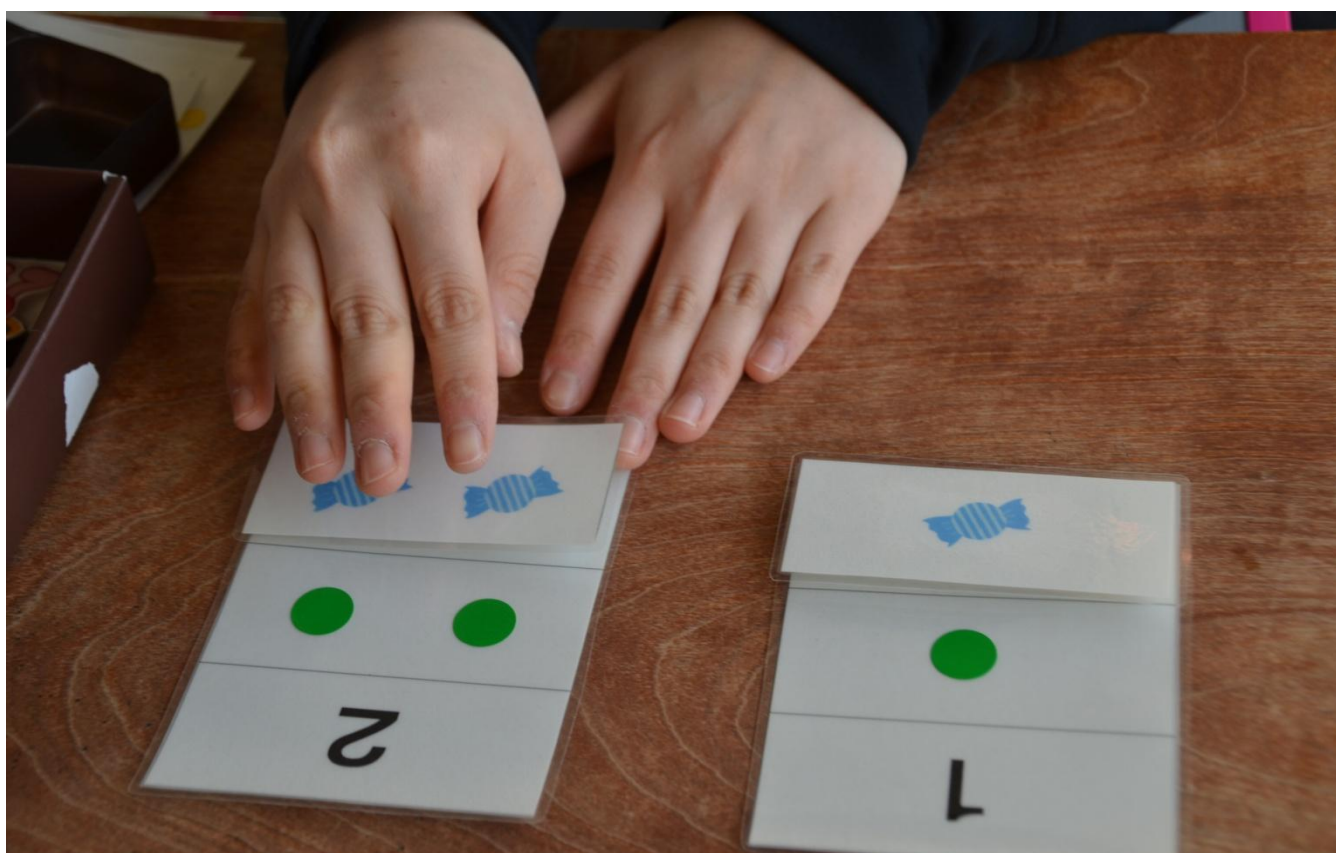
○効果・改善点

- ・好きなキャラクターと一緒に学ぶことで意欲が増した。
- ・持ちやすくスムーズに操作できるようになった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
数合わせ	数学	中学部

【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物と物とを1対1で対応させることができる。（内容表：算数・数学：数と計算：数字の基礎：13010：I）</li> <li>・数字を読むことができる。（内容表：算数・数学：数と計算：数字の基礎：13013：I）</li> <li>・2つの具体物の多少を判断することができる。（内容表：数と計算：数量・数順：13016：II）</li> </ul>
-------	--

○教材の使い方



○工夫点

- ・数字の下に丸シールを貼り、数学とその数を合わせられるようにした。
- ・マジックテープで貼り付け、読むだけでなく操作しながら学習できるようにした。

○効果・改善点

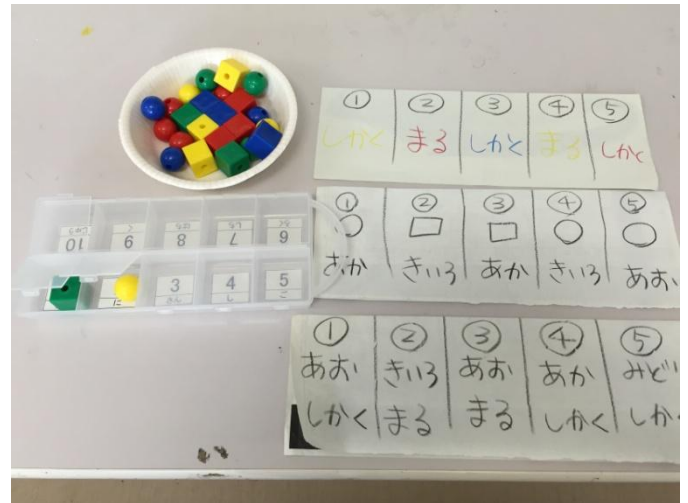
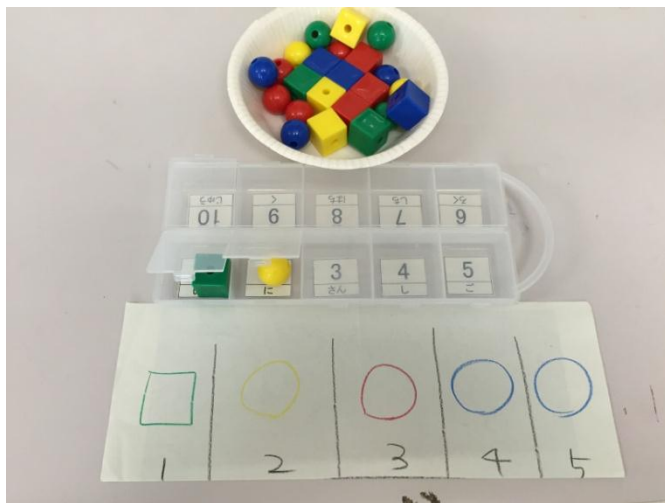
- ・シールや食べ物のイラストを繰り返し使い、指さして数えることに慣れてきた。
- ・数字が読めなくてもシールの数を見て、イラストの数を判断できるようになってきた。



【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
形と色分け	数学	中学部

【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物と物を1対1で対応させることができる。(内容表：算数・数学：数と計算：数字の基礎：13010：I)</li> <li>・赤・青・黄・緑の弁別ができる。(内容表：算数・数学：色・図形・位置：色：13086：I)</li> <li>・円、三角形、四角形が分かり、指示に応じて選ぶ。(内容表：算数・数学：色・図形・位置：色：13090：II)</li> </ul>
-------	--

○教材の使い方



○工夫点

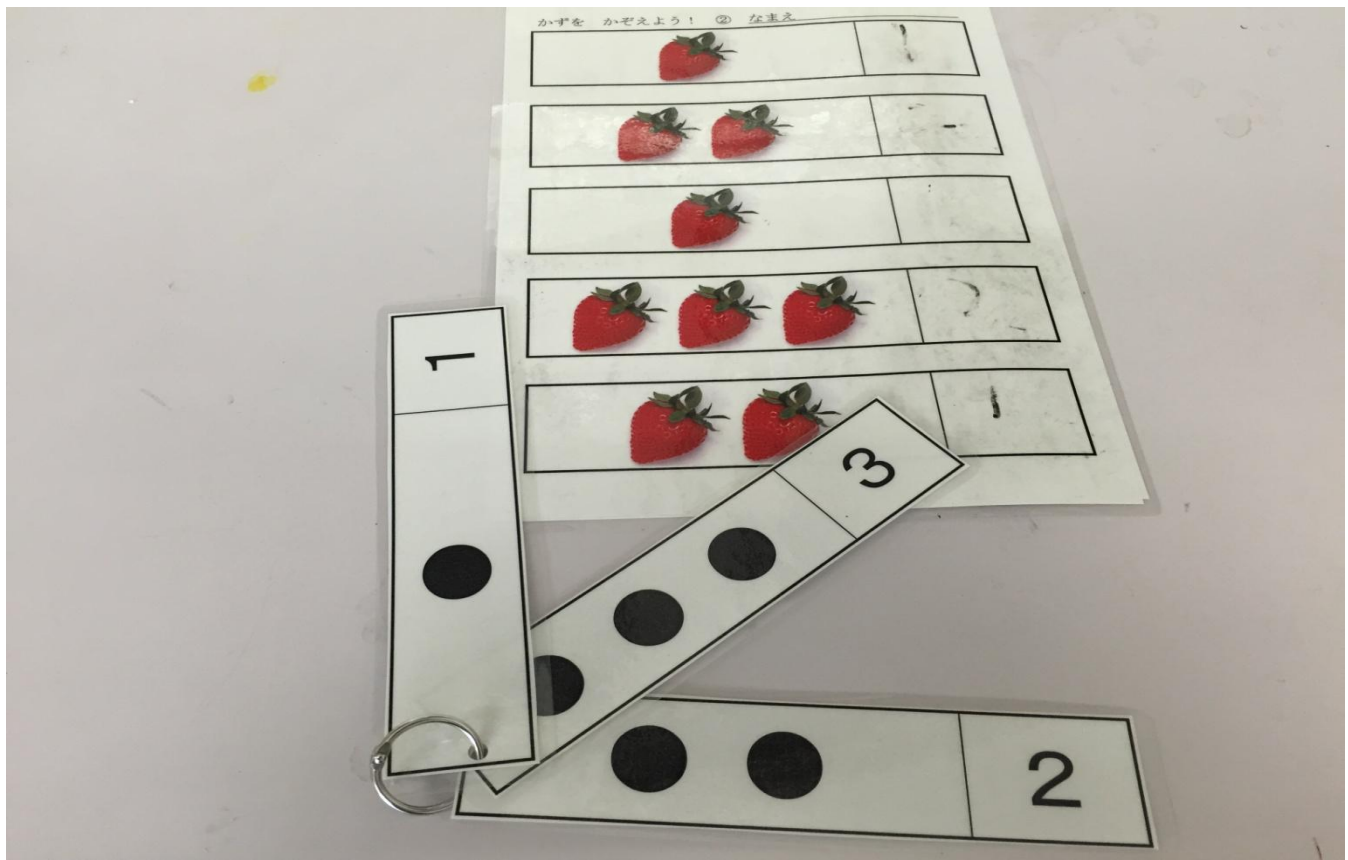
・数字ごとに枠の分かれている容器を用いる。出題カードに段階を分けた様々な色と形を合わせた弁別が書かれている。→段階：①色ペンで図形の絵が描かれている。②色ペンで図形の名前が書かれている。③黒で図形の絵と色名が書かれている。④黒で図形名と色名が書かれている。⑤枠と違う並び（例：縦書き、順不同）で指示が書かれている。

○効果・改善点

- ・色と形の名前及び文字の理解が深まった。
- ・指示をよく見て問題を答えようとするようになり、集中力や自ら確認する気持ちが高まった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
数えてみようボード	数学	中学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物と物を1対1で対応させることができる。(内容表：算数・数学：数と計算：数字の基礎：13010：Ⅰ)</li> <li>・数量・数順を数字で表すことができる。(内容表：算数・数学：数と計算：数字の基礎：13014：Ⅲ)</li> </ul>	

○教材の使い方



○工夫点

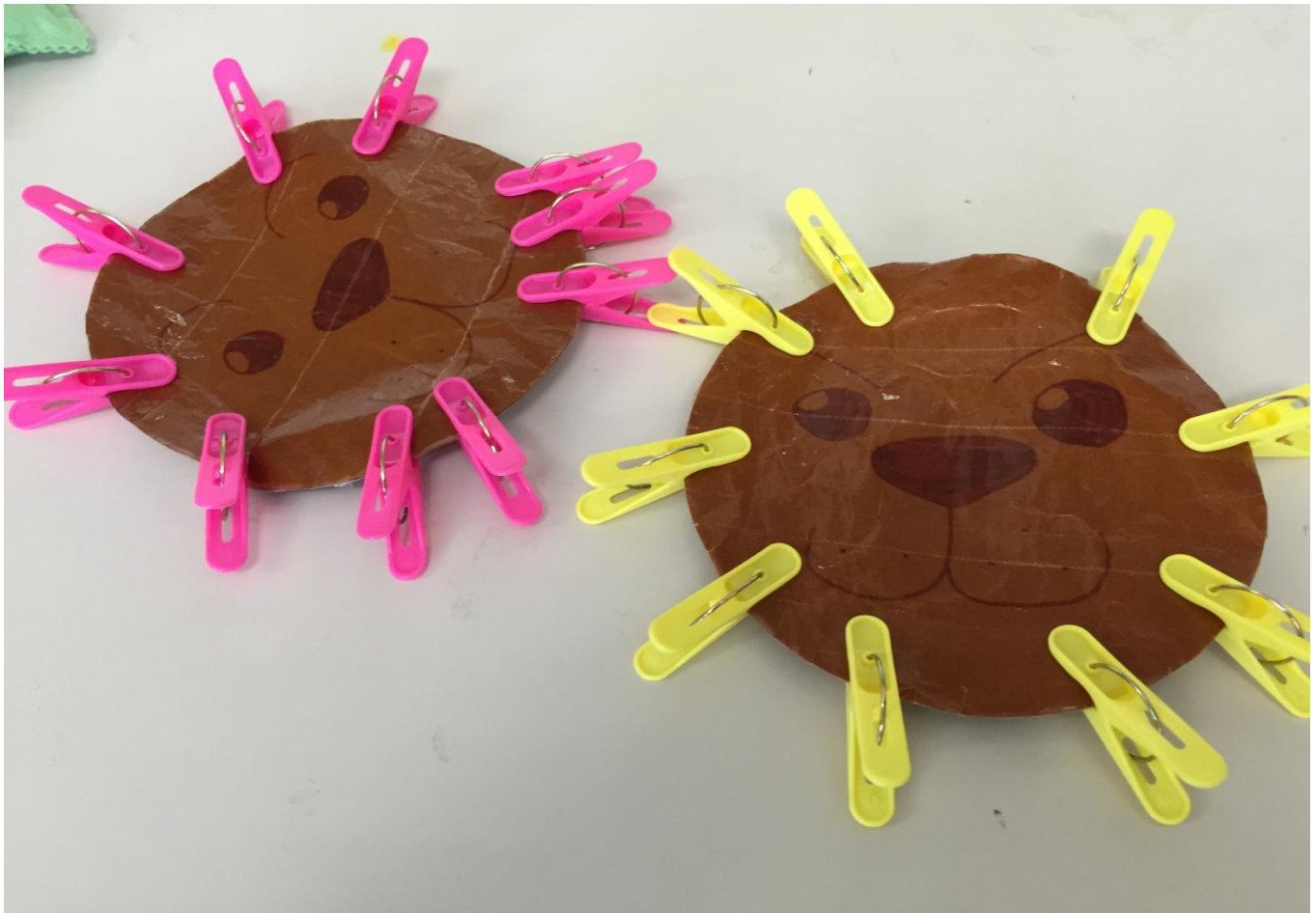
- ・ラミネートしてあり，繰り返し使用できる。
- ・同幅で同位置に黒丸を配置した数確認カードを併用のカードを併用する。写真や絵と黒丸を並べることで，数量を抽象化して捉えることができる。
- ・同様に，数字の文字形も見比べて確認できる。

○効果・改善点

- ・不安な時や間違った時に自分で確認カードを絵に当てて確かめ，数字や文字形を正しく書けるようになった。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
ライオンをつくろう	数学 自立活動	中学部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親指と人差し指で物を掴む。(内容表：保健体育：手指の動き：18026：I)</li> <li>・基本的な色の弁別ができる。(内容表：算数・数学：色・図形・位置：色：13087：II)</li> </ul>	

○教材の使い方



○工夫点

- ・洗濯ばさみを2指で摘んで挟む活動。実態に応じて教師が顔を持って、片手の指先にのみ集中できるようにしたり、自分で顔を持って両手の協応動作を促したりできる。
- ・ライオンの色分けで洗濯ばさみの種類分、色の弁別ができる。

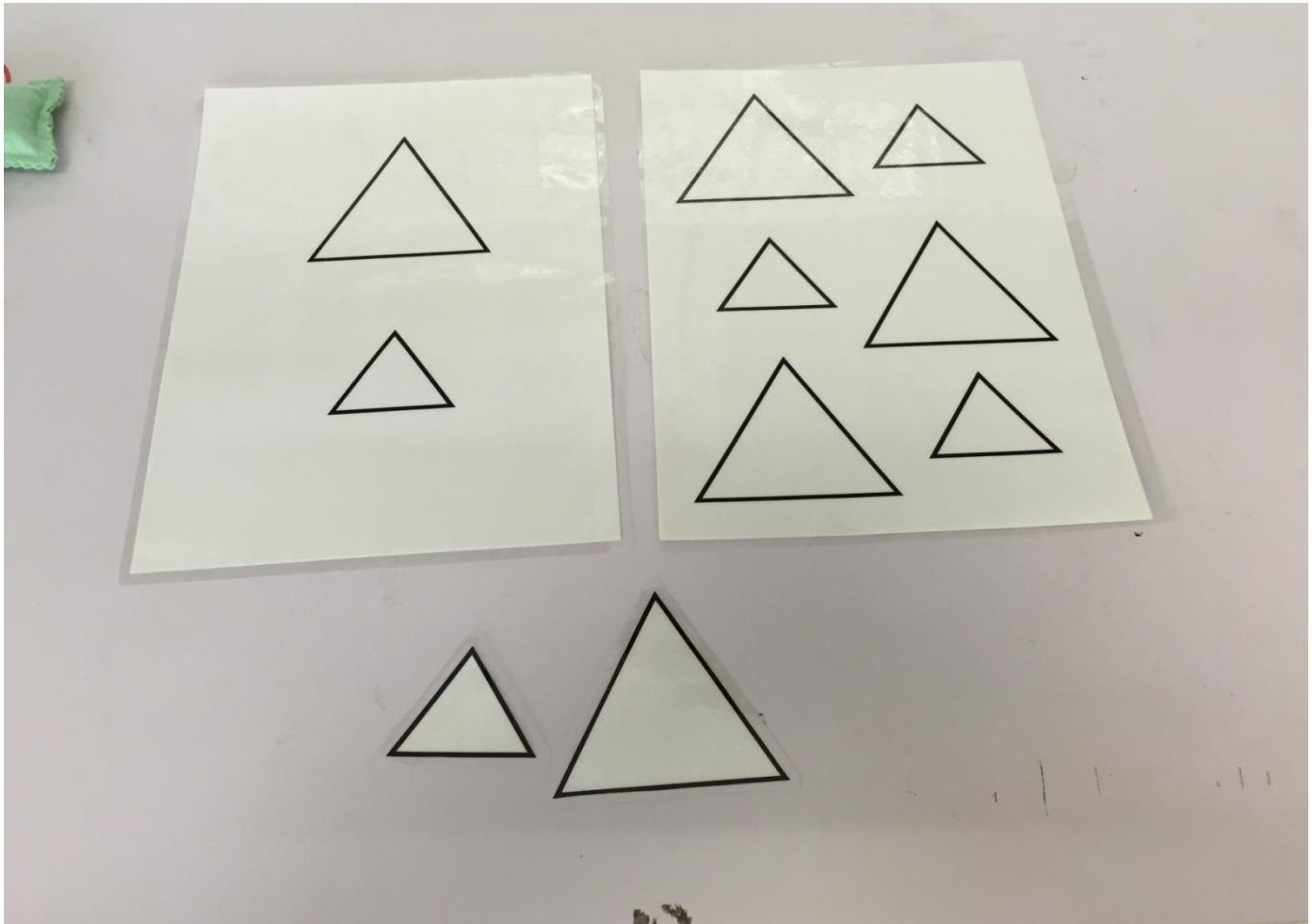
○効果・改善点

- ・丸い台紙にすることで手首の角度の調整を学習することができた。
- ・あえて印のないライオンの顔にすることで、幅広い実態（少ししかできない生徒、たくさんできる生徒）に対応できた。



【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
大きさをくらべ	数学	中学部
【ねらい】	・大きい, 小さいが分かる。(大きい順に物を並べる。)(内容表: 算数・数学: 長さ・重さ・かさ: 比較: 13063: Ⅲ)	

○教材の使い方



○工夫点

- ・ラミネート加工してあり繰り返し使用できる。
- ・大小各1つのマッチングから大小織り交ぜたマッチングまで応用できる。
- ・丸, 三角, 四角それぞれ大小があり, カードのみで大小の弁別の学習もできる。

○効果・改善点

- ・何をすべきかが分かりやすく, 大小の違いを学習することに有効だった。
- ・中の大きさもあるとなお良い。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
仲間探しカード	国語	中学部
【ねらい】	・用途や性質によって仲間分けをしたり，共通項を見つけたりする。（内容表：国語：言語の概念：12028：Ⅲ）	

○教材の使い方



○工夫点

- ・絵の周囲を切り取っておくことで，絵の内容に集中しやすい。ラミネートし扱いが容易。
- ・「食べ物」「動物」「乗り物」等，用途や性質によって仲間分けしたり，分けられているカードを見て何で分けられたのか考えることができる。

○効果・改善点

- ・「動物園」「レストラン」等，生徒がイメージしやすいような性質の手掛かり（カテゴリー分け）を提示することで，性質による分類をすることができた。

【教材名】	【教科・領域】	【学 部】
模擬店セット（買い物，支払い金種の区別，マッチング）	数学	高等部
【ねらい】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何を買いに来たのかが分かり，必要な買い物をする。（内容表：生活：金銭：買い物の仕方：11533：Ⅲ）</li> <li>・教師が指示した枚数の効果を出して支払う。（内容表：生活：金銭：買い物の仕方：11564：Ⅲ）</li> </ul>	

○教材の使い方



○工夫点

・身近な店（コンビニ等）を設定し，「おつかい」をしながら，お金の支払い方や金種，硬貨の違いに気付けるようにした。

○効果・改善点

- ・回数を重ねるごとに，買い物をスムーズに出来るようになり，お金の違いにも気付きながら，正しくお金を支払うことができるようになってきた。
- ・教材の数が足りなかったため，人数分そろえる必要がある。